

通りゃんせ

通りゃんせ

通りゃんせ

ここはどこの

細道じゃ



これが夢なのは

自分でも

分かってる

だって

夢じゃなければ福

こんな気持ち悪いところに

一人で来るはず

ないもの



この先に何があるのか

確かめたい

なぜか

その気持だけが

一人歩きしている

夢だと

分かっているでも

なんだか

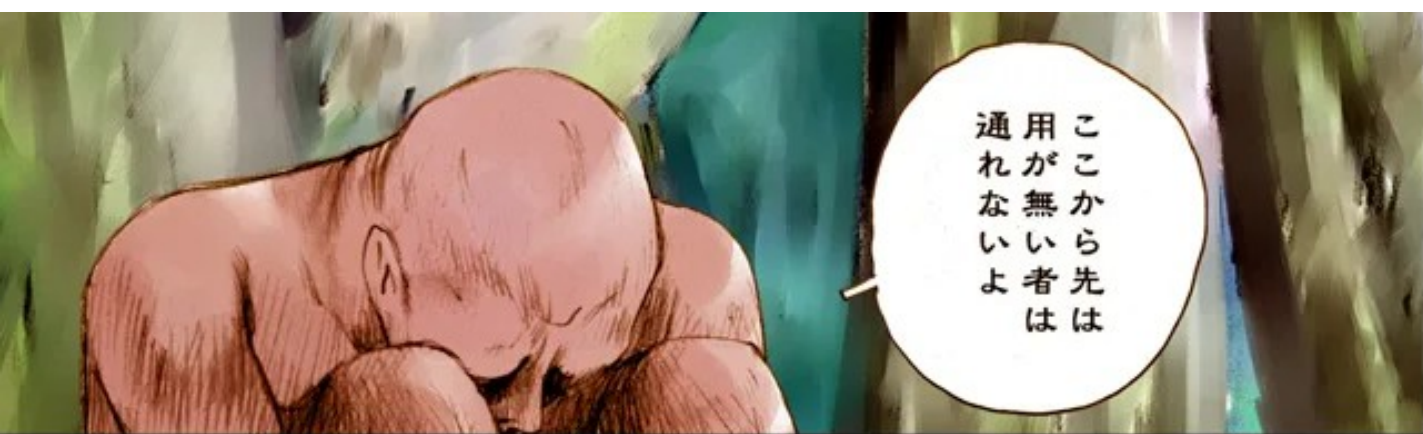
怖くてたまらない



あっ



だ誰？



ここから先は
用が無い者は
通れないよ



用は：
その：
はつきり
分からないん
だけど：

でも
どうしても私
この先に
行かないの
いけないの



そうか
では
服を脱いで
通りな

えっ!?



しかし
女の子しか
通れないぞ

見たら
わかるでしょ
女の子よ



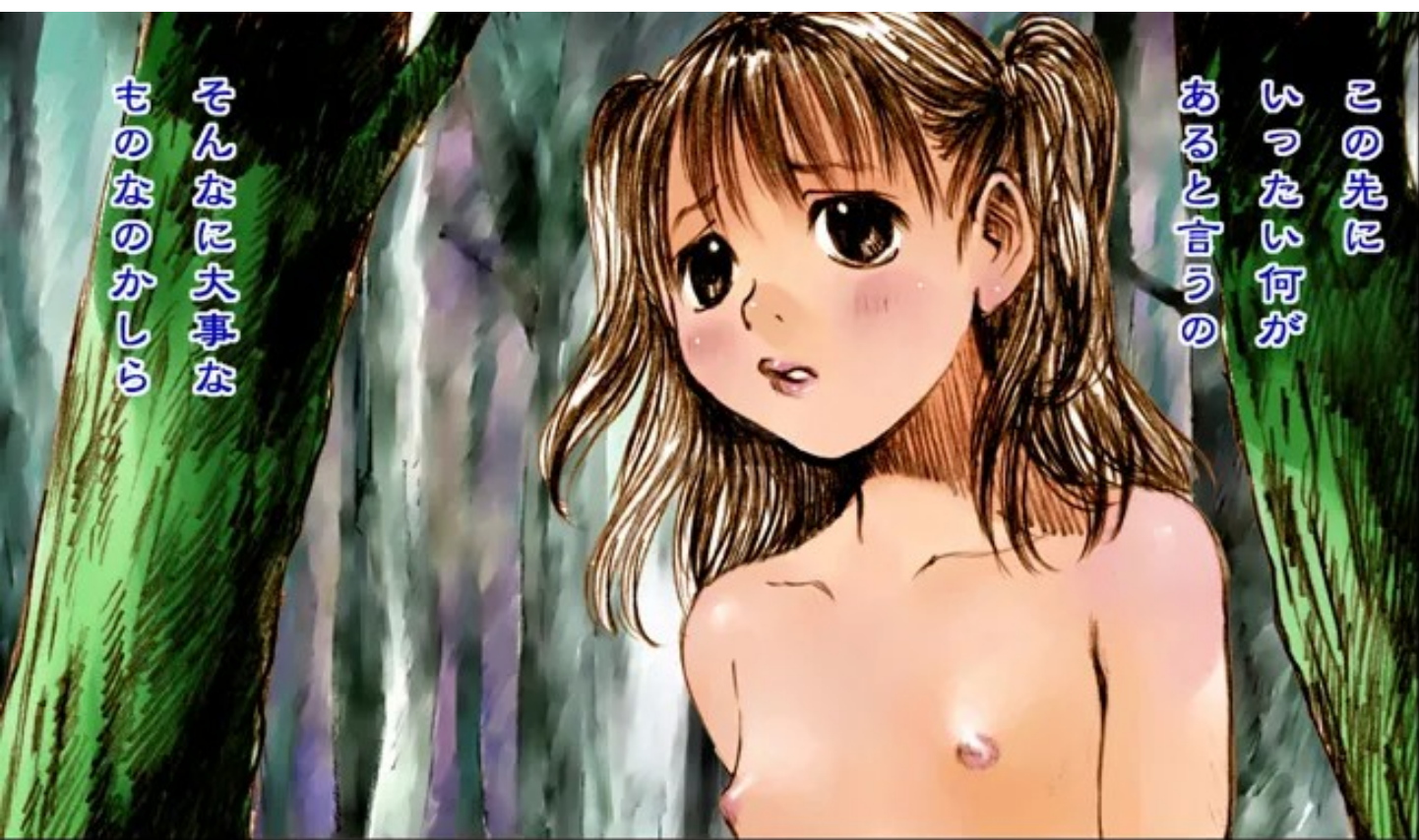
決まり
だからな

いやなら
通れないよ



……



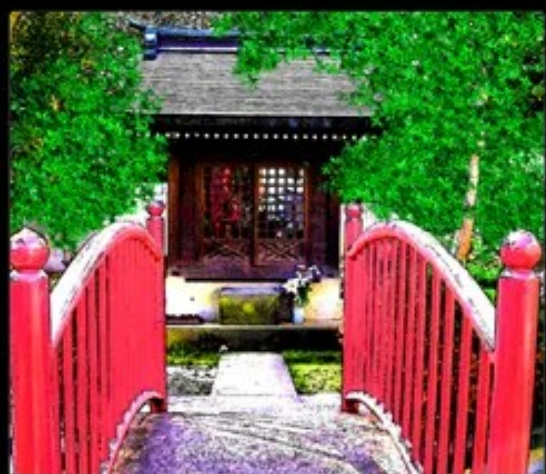


この先に
いったい何が
あると言うの

そんなに大事な
ものなのかしら



あっ!



あれ...?
何だろう...



ほー
今日はまた
可愛い娘が
来たな



何
あなた

ここは
女の子しか
来れない筈でしょ



そこで
何をして
たの？



キミが
来るのを
ずっと待って
たのさ

待ってた
……

何のために？

キミが
知らないことを
教えてあげたり

見たことが無い
ものを
見せてあげたり

見たことが
無いもの
……？

そう
これとか
ね

びん

!!

いやあ
あ！

あ……



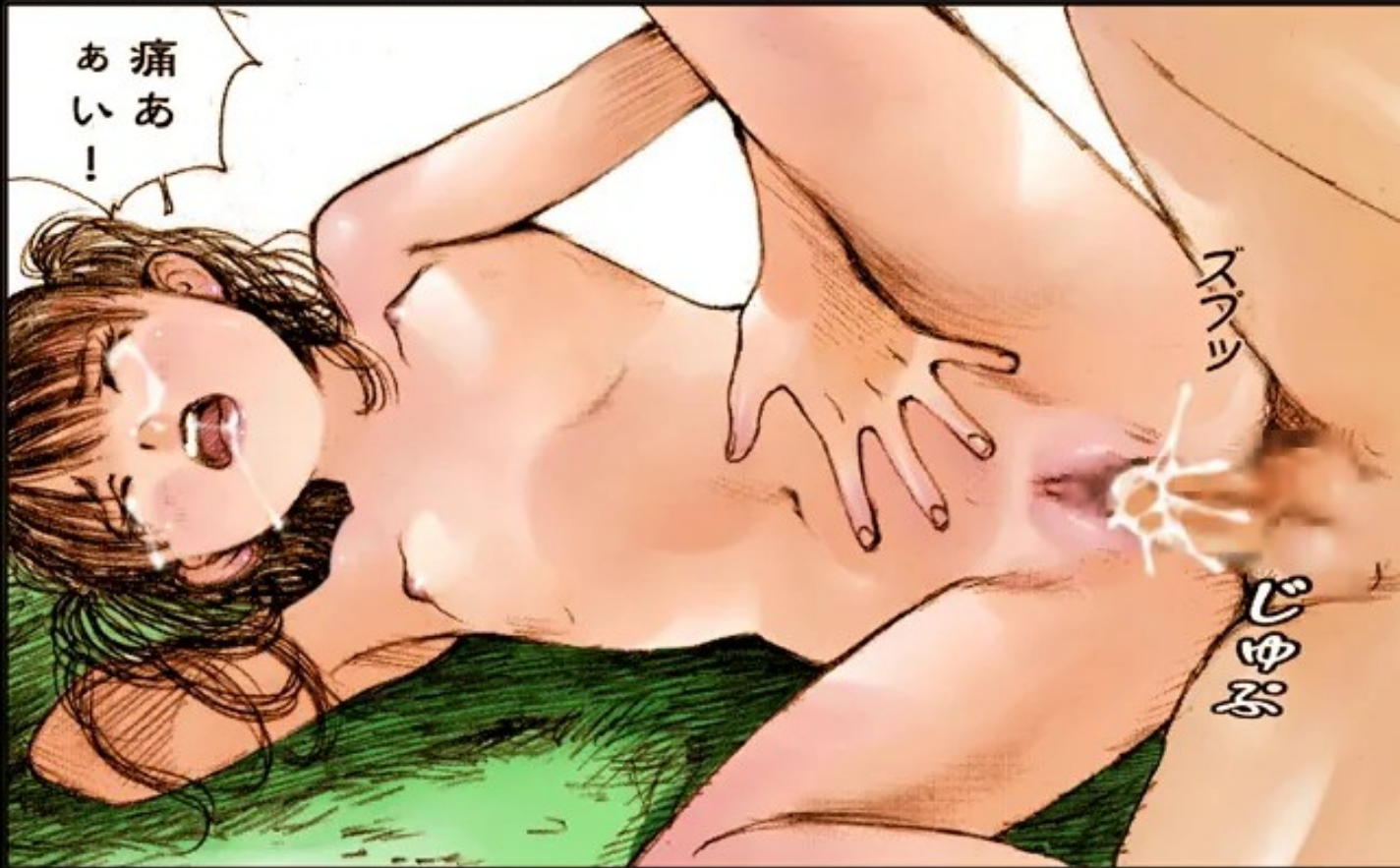


んはう…

















あれ？

あ……

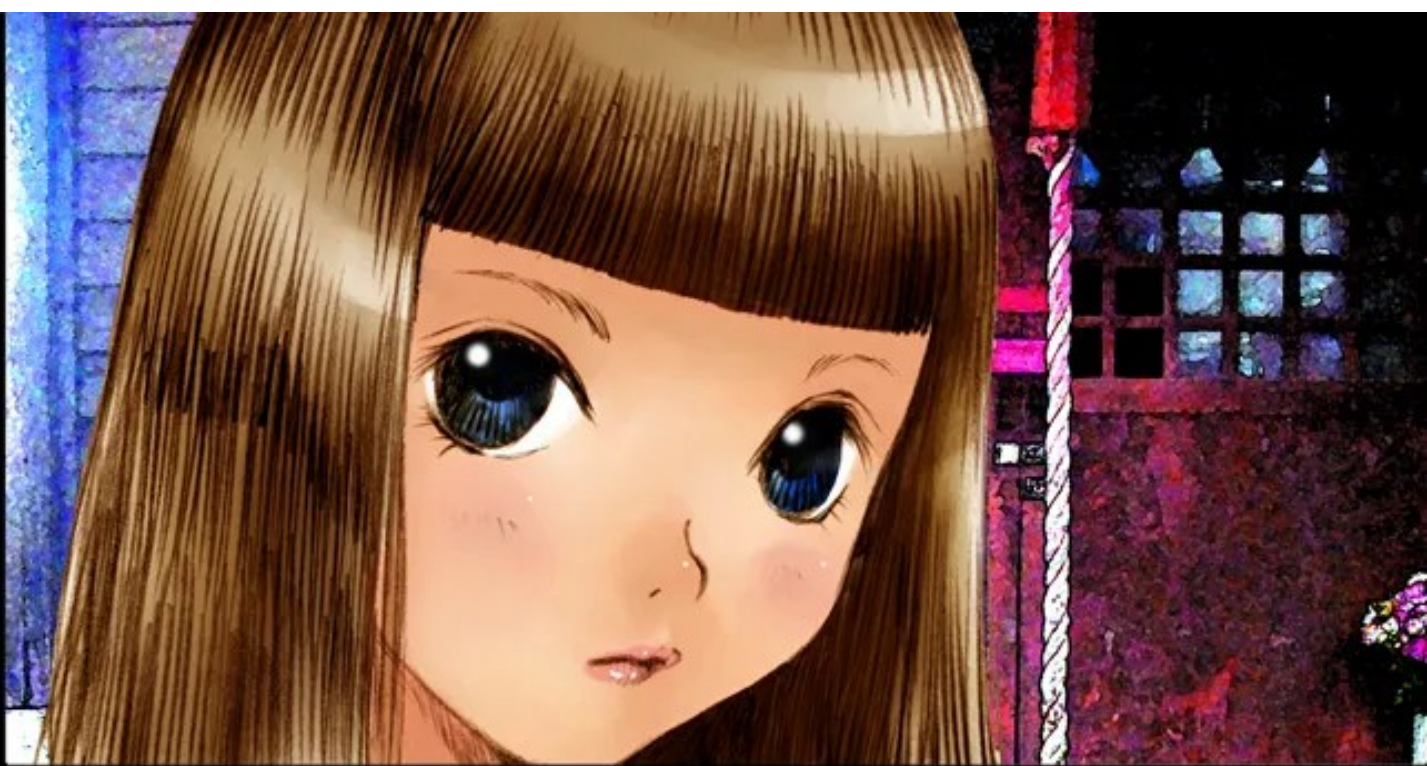
夢の報酬

あっ！

神社が
山奥に
こんな

こんな所
に
人が住ん
でる
とはとて
も
思えない
が

ん？





えっ…
ずっと
って…？

ずっと一人で
ここに
いたの…

寂しかった
わ…

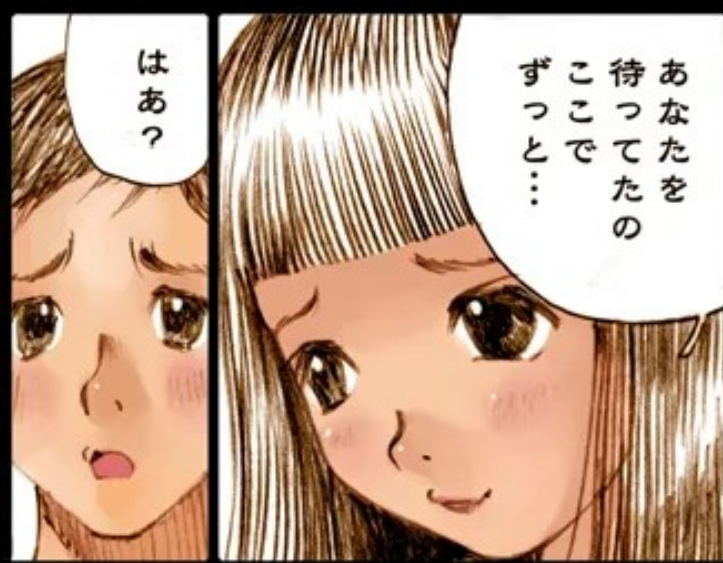


しかし何故か
ここえらく
冷えるなあ



ええっ？

家出でも
して来たの
かい？



あなたを
待ってたの
ここで
ずっと…

はあ？



キミ
そんな
格好で
大丈夫？

寒い…？

この先の
小屋の中なら
暖かいよ



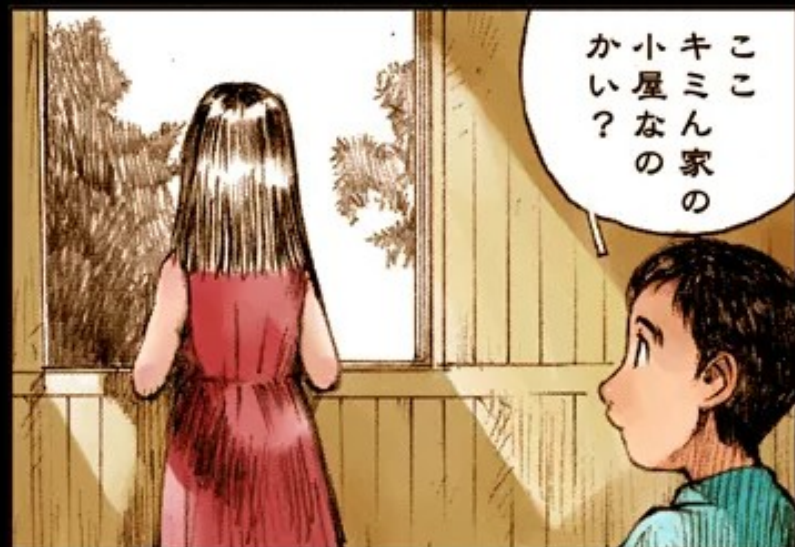
え？
小屋が
あるの？

うん
今日泊まるトコ
ないなら
行ってみる？

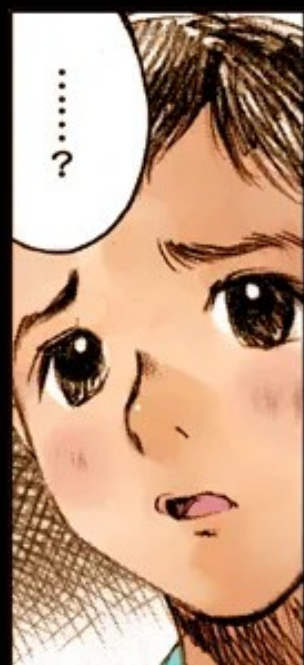


お
いいねえ

こりゃ
助かった
なあ

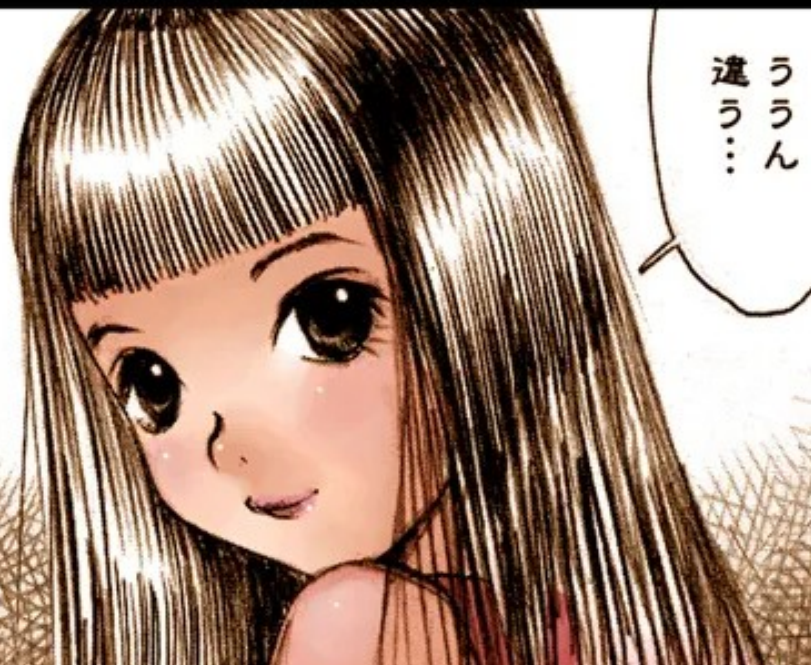


ここ
キミん家の
小屋なの
かい？

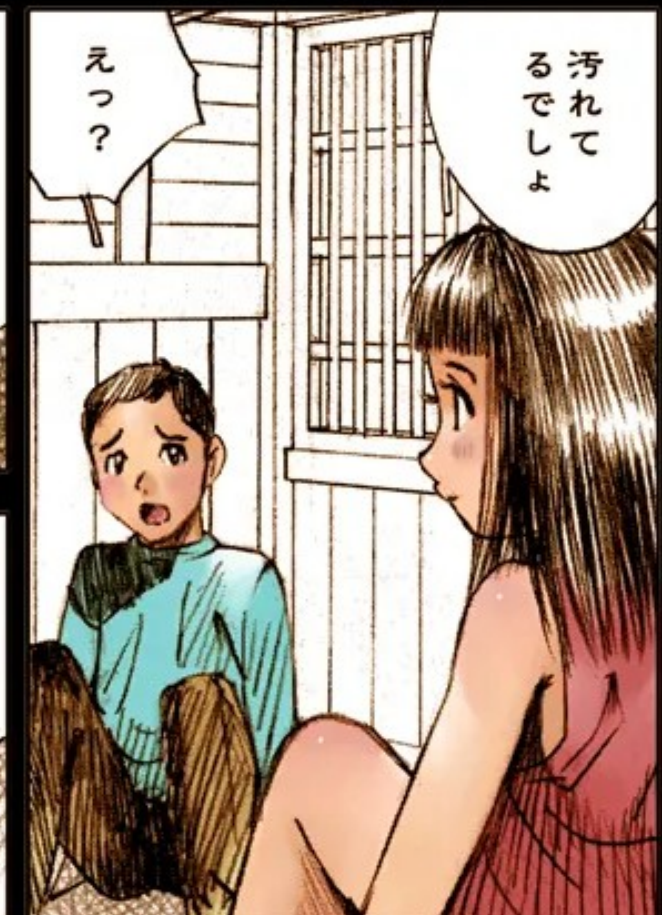


……？

でも
この場所を
知ってるのは
あたしだけ



ううん
違う……





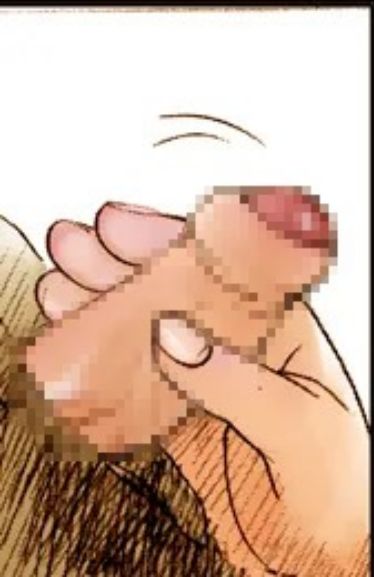
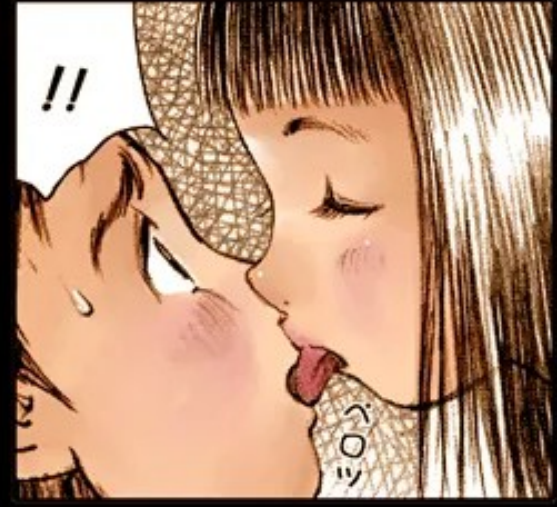
何しても
大丈夫
だよ

ここは絶対
誰も来ない
から



はあ
はあ

はあ

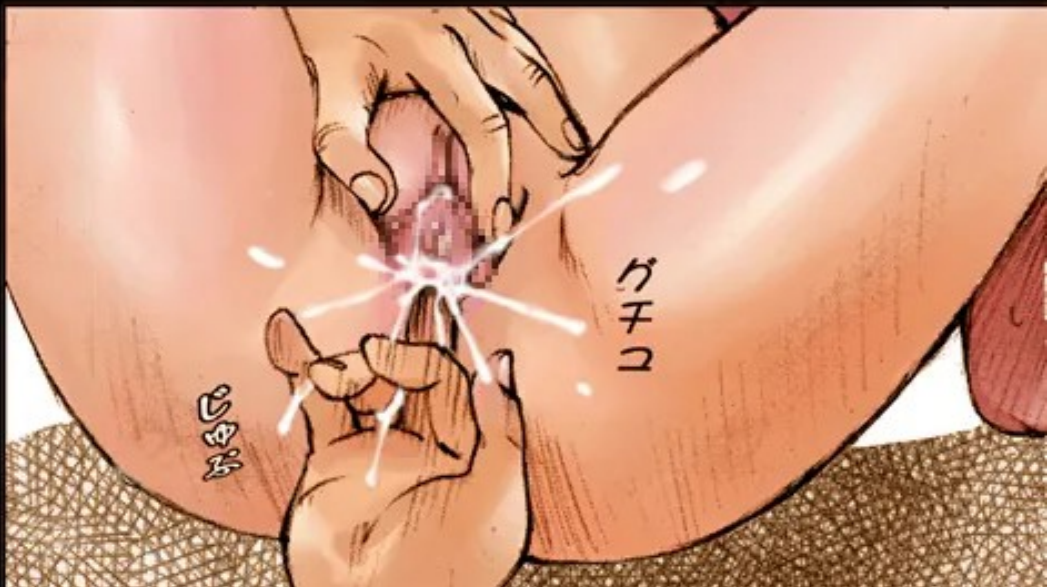


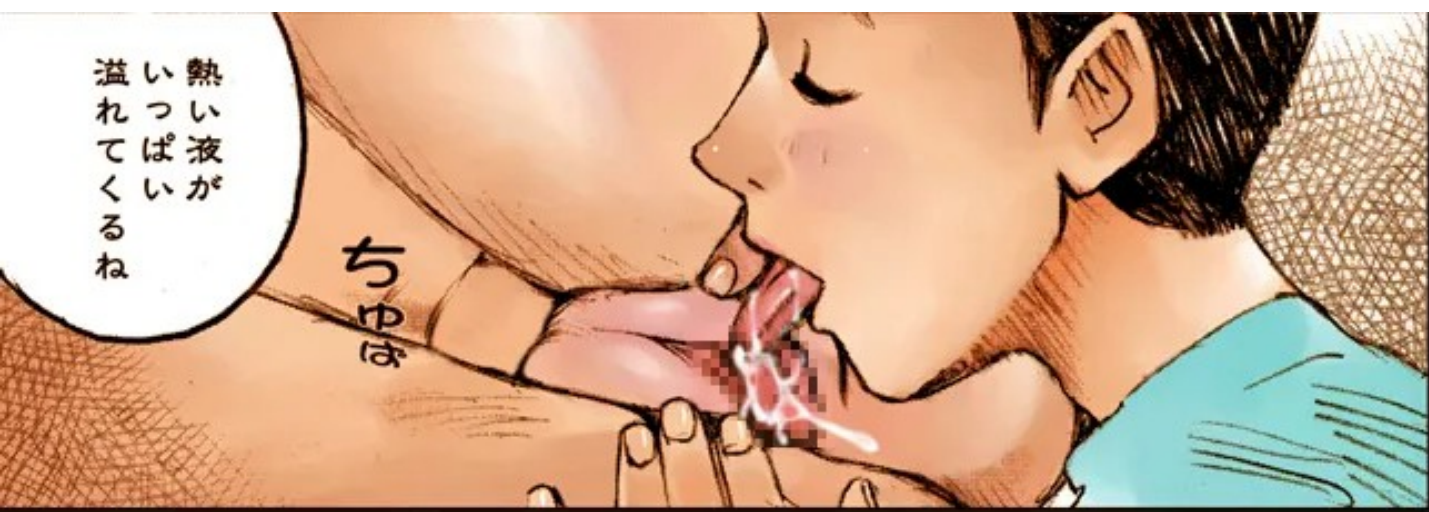
ねえ
触らせて











熱い液が
いっぱい
溢れてくるね

ちゅぽ



うん...
いいよ...

もう我慢
できないよ
入れても
良いかい?



おちんちんが
中に入って
くるう

fufufu



ヌヂッ



はっ!



スワッ





あふん…

はあ
はあ



あうっ!

あう

はあ

スフッ
スフッ



気持ちいい
気持ちいい

グ
フ



フ
ッ



いやああ



いい
いい...

スフッ

ググ



グ



い...
イク!

はあ
はあ

ト
プ

で
出るう!

あふ
あふ



いない！

はっ
あの娘
は…？



朝か…

ん…



！



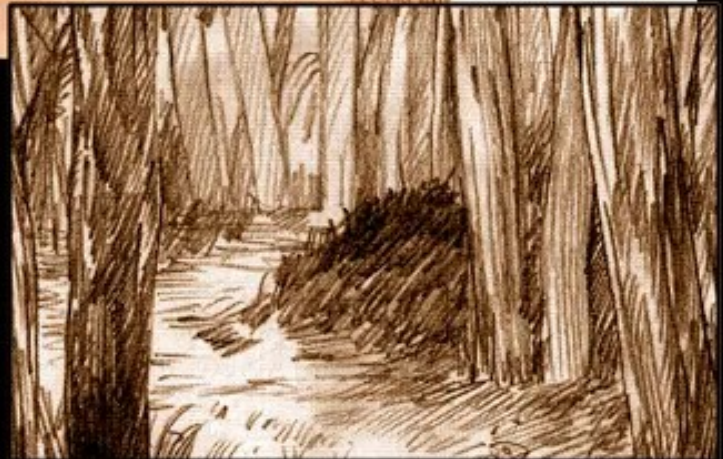
あの神社か？

あ…！



確か
こちらに
神社が…

あれっ
おかしいな



道に迷い
なされたか



どうなさ
れた？
お兄さん

あの

こちら辺に
神社があった
はずなん
ですが…

神社？

そんなもん
今はないぞ

わしが
娘の頃は
あったん
だがね

もう
七〇年も
前の話じゃ

えっ…？

それよりも
早くここから
立ち去った
方がいいぞ

え
どうして
ですか？

お兄さんみたいなの
若い男は
よく騙されると
聞くからの

ほんじゃ

気を付けな
されよ

あつ

あの
騙され
るって
誰に？

あなたを
待ってたの

ずっと
ここで…

女狐じゃよ

女狐…

END

今から
考えてみると

あれは
真夏の夢
だったの
だろうか—

誰も
住んでいないと
思っていた

村外れの
あばら屋…

STARLESS

～暗黒の章～

その薄暗い闇の中に
彼女はいた—





.....



あ...

おまえ
そこで
何して
んだ？



ここは
私のお
うち
だよ



なあ
いつか
ここに
居るんだ



.....

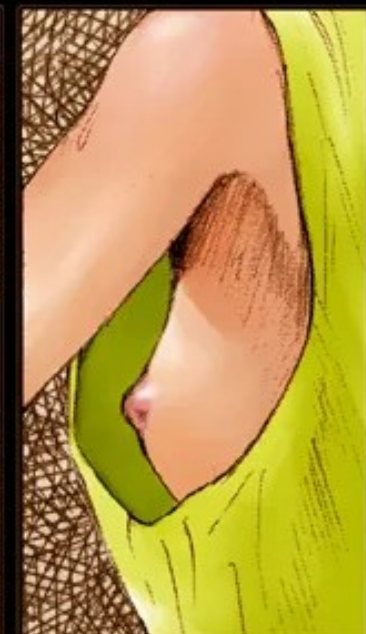
パ
パ
ンツ履いて
無い！

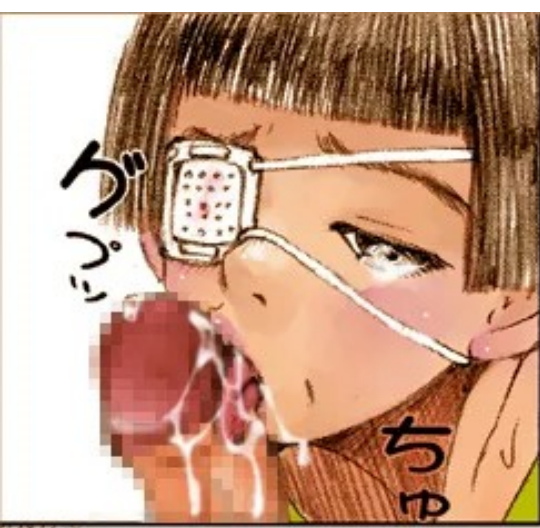


…あなたも

私のこと
いじめに
来たの…？







ぐい

ちやみ

柔らかい舌が絡みついて気持ちいい...

じゅぽ



じゅぽ



!!



ちやみ

きつとらさるやふにも

しつかいな上手いかな

うわーっ



うわあ
なんだあ！



ピ
ン
ク
ー
ッ



ピ
ン
ク
ー
ッ

て
っ
て
っ
て



ピ
ー
ッ



ご
は
ん
だ
よ

は
い
お
姉
ち
ゃ
ん

伊
村
屋
あ
ん
は
ん



...





もう
出ちやったよ

もったい
ね



とろろ



ゲホ
ゲホ



ピーッ



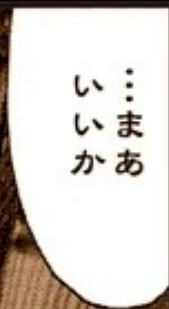
あ...
ちよつと
待てよ
おい!



私
帰る
ね



こんなどこに
おまえを
ほっぽつとく
親だもん



...まあ
いいか



あいつ
親に告げろ
だしないな



...



ここ自分で
広げて見せて
みるよ



まだ
結構だ
綺麗な



痛いよ…
いじめないで





!!

びびびび



こらこら
暴れる
なよ



こりや
最初に相当
無茶されたな



いやあ
痛いよ!



いっ
いっ

び
び

痛っ!

び
び

び
び

あはっ!



は...ひいー!

ズンバミ

ブチュ

うぐっ

イウッ
ク!

トビッ



ふく
気持
良かった



.....



あの娘の
姿は
無かった

その後
何度か
ここに
来てみたが



お姉ちゃんなら
もういないよ





…笛？

それより
笛を無くし
ちやっ
んだ



お姉ちゃん
遠いとこ
行っ
ちやっ
たの

とつても
遠いとこ…



そら
だから

お兄
ちゃん
の笛
貸し
て



俺は
笛なん
か
持っ
て
ないぞ

嘘
お姉
ちゃん
が
吹い
てた
わ



…よし
じゃあ
中に入
ろう

うん

END



私も
お兄
ちゃん
の
笛を
吹い
て
みた
いな



…

BLACK
alice in wonderland 5

黄昏町奇譚

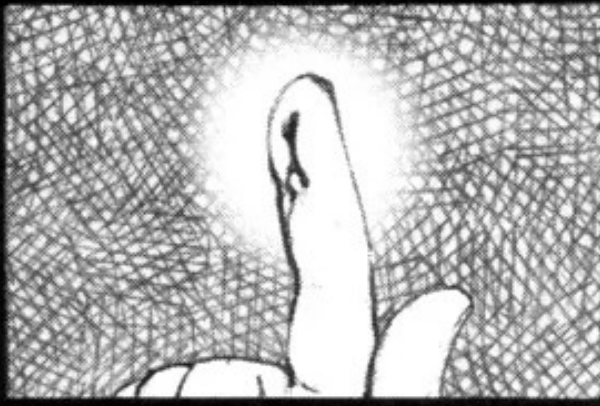


いいこと
ダイナ

昨日のことは
お母様たちには
絶対に内緒よ

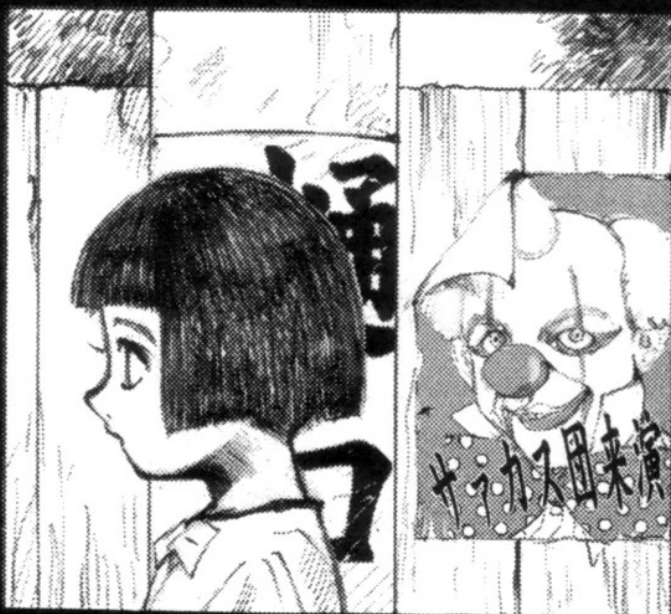
何だかちよつと
むずがゆいのが
気になって
触っていた
だけだからね

おまえだつて
体がかゆくて
よくペロペロ
舐めてるでしょ

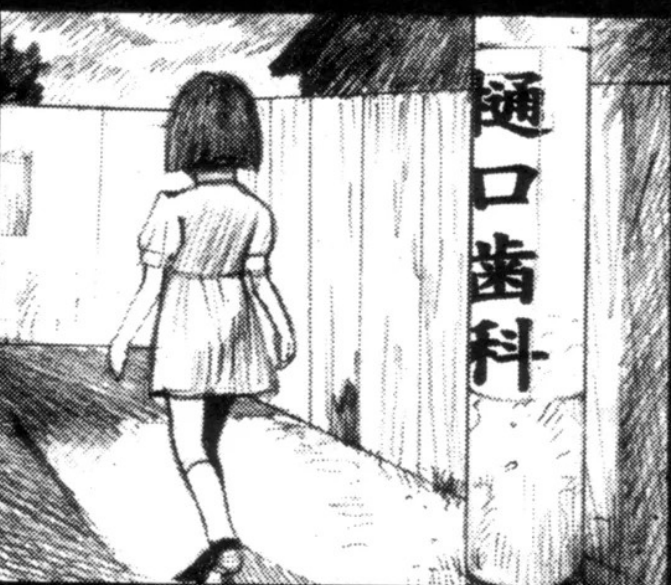




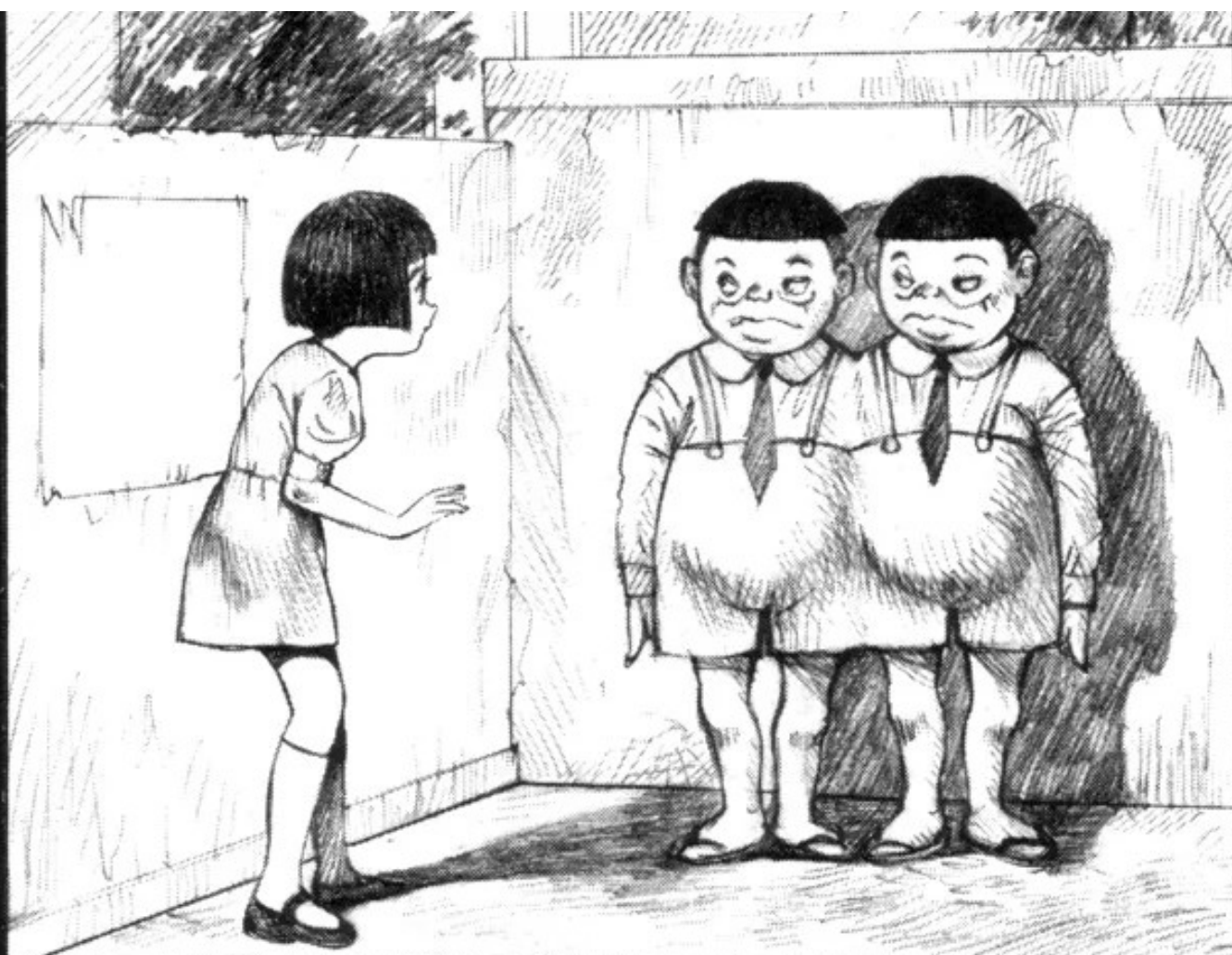
ダイナ〜！



ダイナ ダイナ
何処なの？



! ?



ボクは今キミが
考えている
ことを
知ってるぞ

でもボクが
知ってることを
今キミが考えてると
思うなよ



あ・あの…

あなたたち
猫を
見なかった？

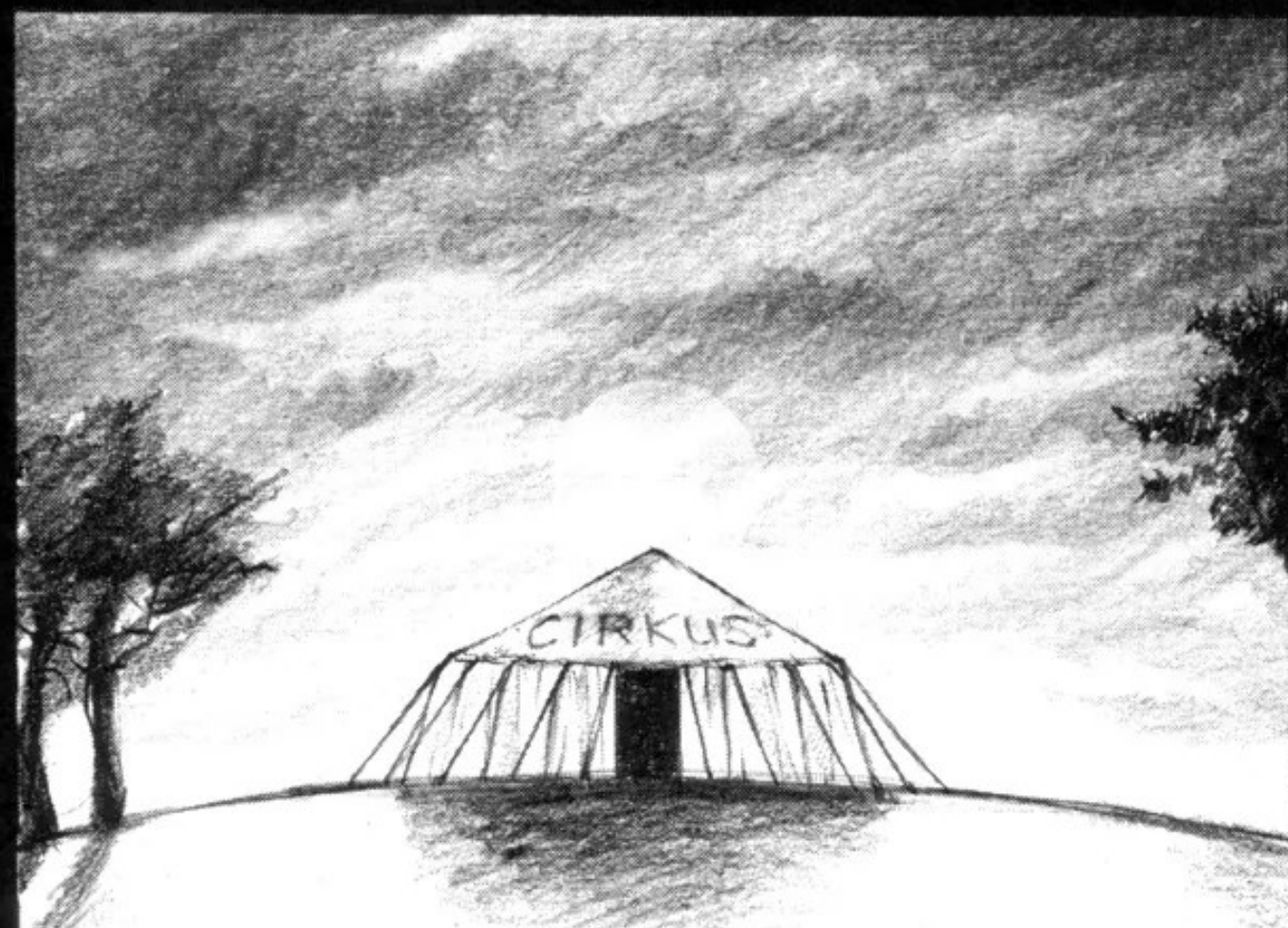
あははは
あなたたち
だって

ボクを
二人だと
思ってるぞ



キチガイねずみ キチガイねずみ
たくさんたくさん キチガイねずみ
沼のほとりで大騒ぎ
腹が減ったと大騒ぎ
そこにいらしたお嬢さん
とてもきれいな嬢さん
「どうかしたの？」と聞いたのさ
「腹が減った」とキチガイねずみ
言う間もなく飛びかかる
嬢は怯えて叫びをあげるが
嬢はみるみる刻まれた
意識のあるまま刻まれた
自分が減るのが目に見えた
おじょうさん おじょうさん
今はもういない
なぜかって？
刻んで シチューに入れたから。







さあさあ
お嬢ちゃん
サアカスは
いかがかね



いいえ、結構
猫を知りま
せんか？

私が
食べたよ



うそ
ばっかり

サアカスの
中だよ
さあ
どうぞ

入っても
いいの？

いいとも
さ







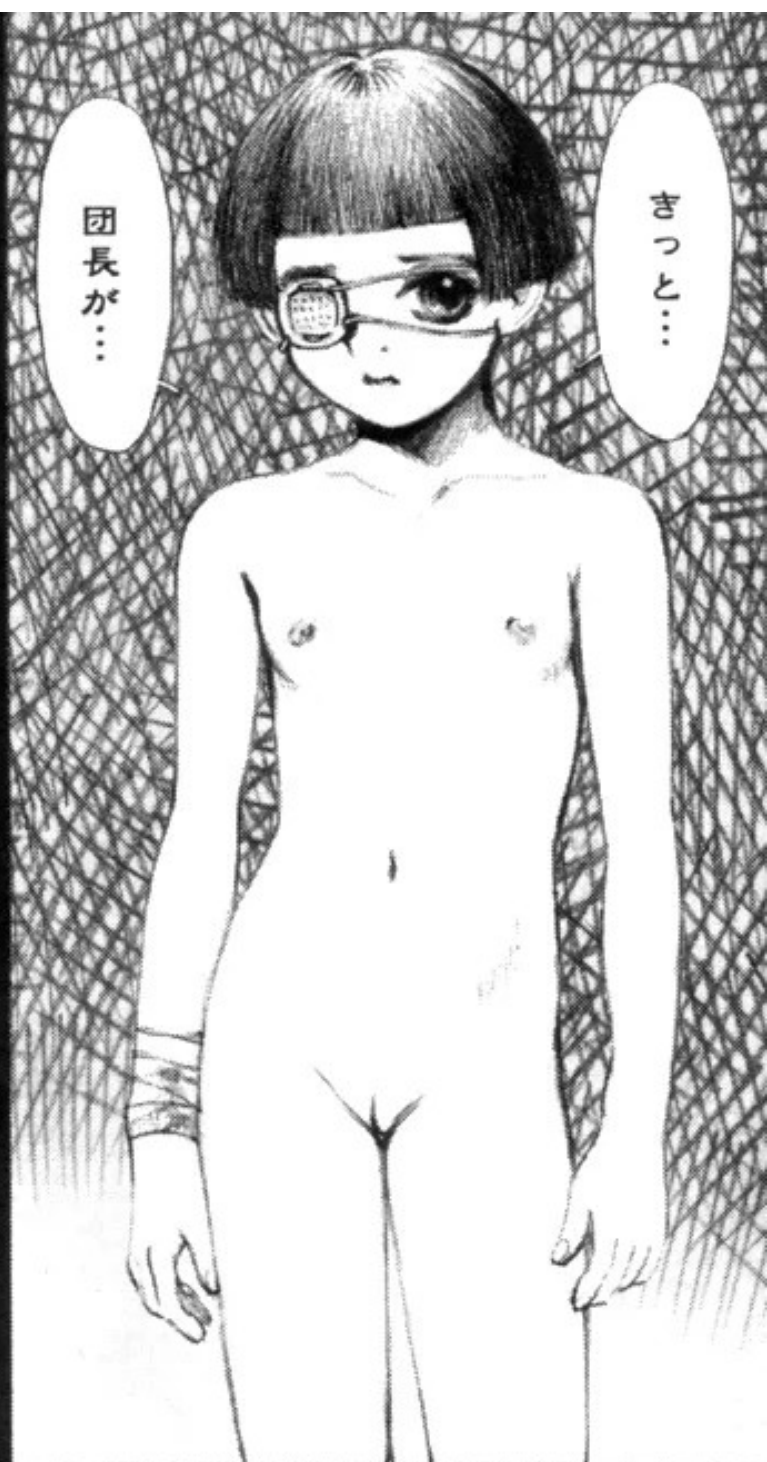
あの…
どうして
あなた
裸んぼなの？



ネズミが
いつも私の
鼻を舐めたって
言うし…

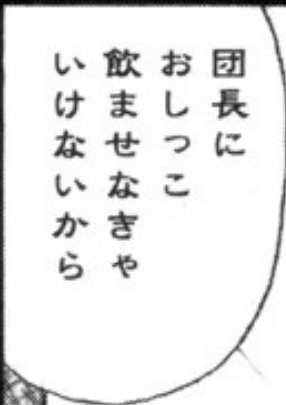


ひどいわ！
そんなの
断れば
いいのに！



きつと…

団長が…



団長に
おしっこ
飲ませなきゃ
いけないから

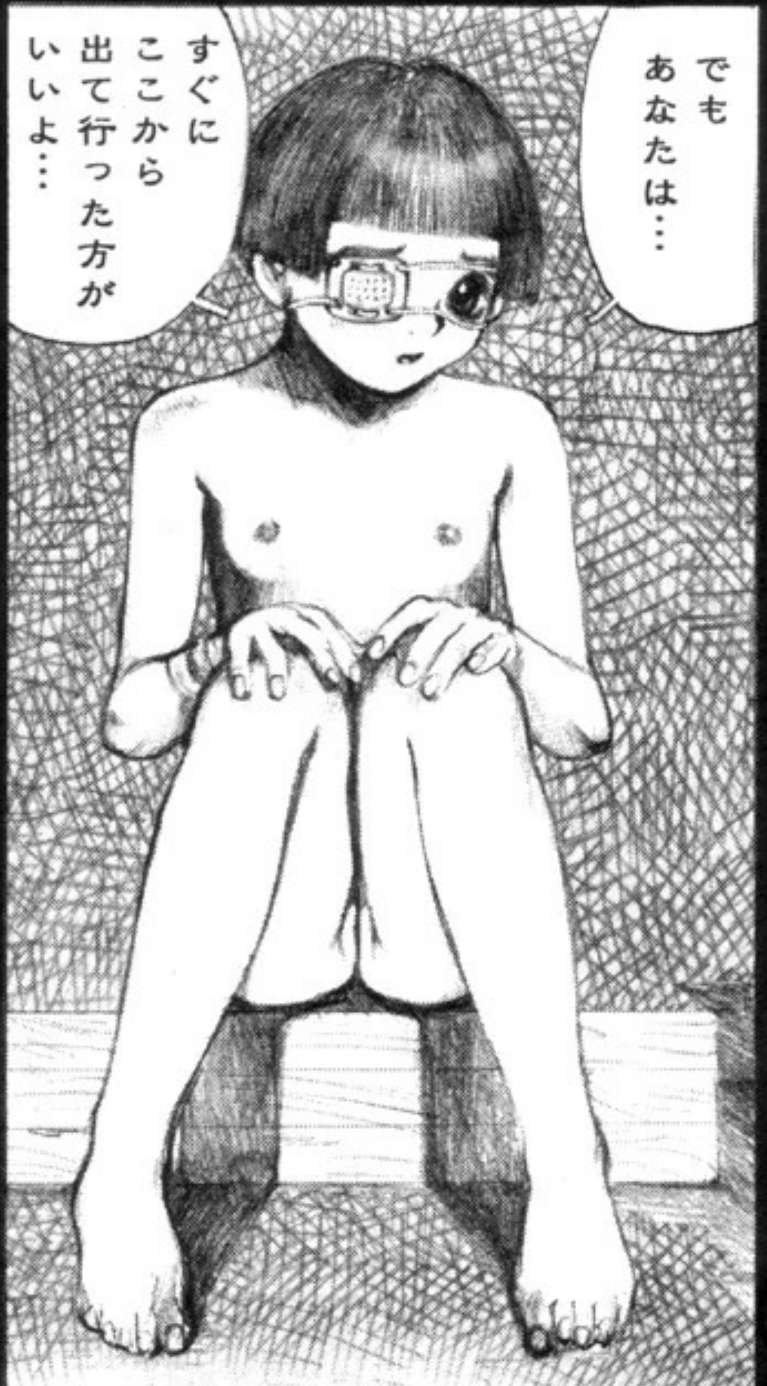


.....



だって...
私...
みんなの事
好きだから...

どうして...?



でも
あなたは...

すぐに
ここから
出て行った方が
いいよ...





さあ
どうぞ



そこに
座って

食べて
みたら
分かるよ

ダイナ
は…?



いただきます



いただきます



いただきます



次の
シチューは
少女だ

次の
シチューは
少女だ



次の
シチューは
少女だ



次の
シチューは
誰だろうね？



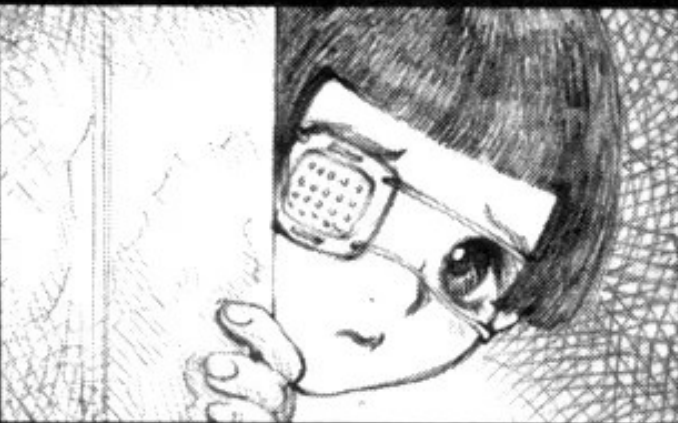
次の
シチューは
少女だ！

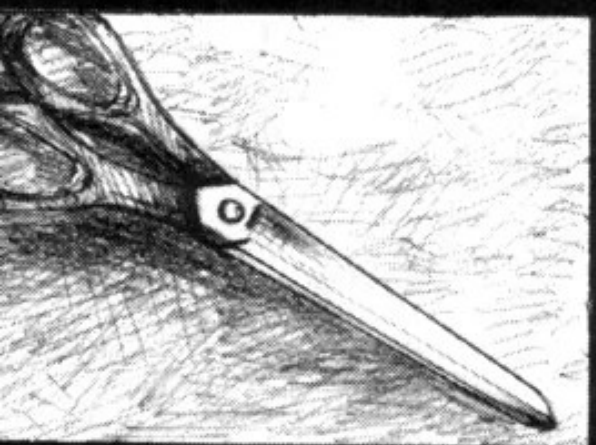


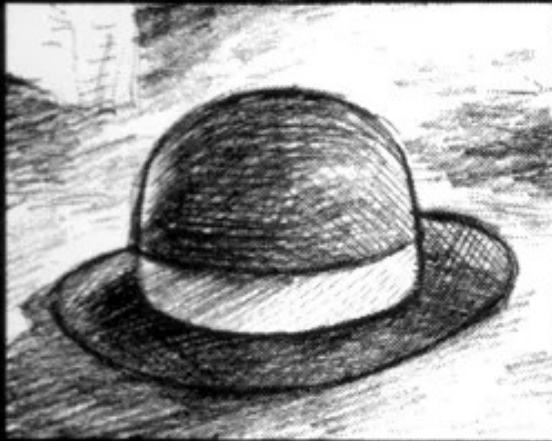
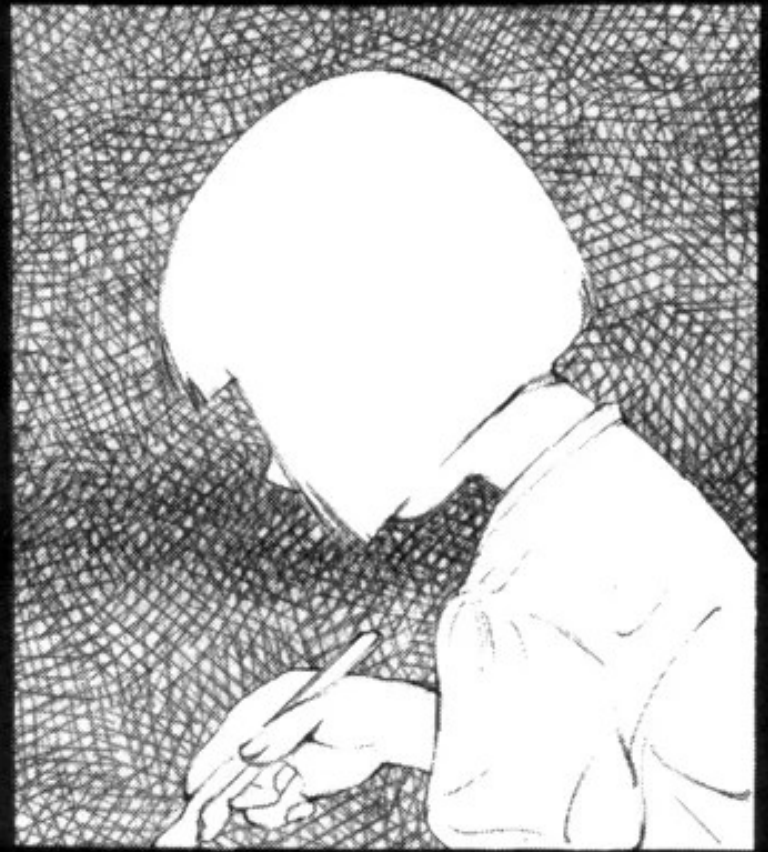
この間食べた
少女の目玉の
シチューは
美味しかったな



な
何するの！







黒のアリス第五章
黄昏町奇譚
完